

2024年12月4日  
第63号

発行責任者 市川康世  
編集責任者 山中 学  
mail info@t-kurokyo.com  
http://www.toshima  
-kurokyo.org

# 豊島区労協 ニュース

豊島区労働組合  
協議会

〒171-0022  
豊島区南池袋2-6-8-401  
Tel 03-3988-7091  
Fax 03-3981-9168

## 第69回区労協大会開催

### 新体制と運動方針決定 くらしと権利を守るため団結して頑張ろう！



区労協議長  
土多 松雄

11月20日、第69回豊島区労協大会を、あうるすぽっと会議室で開催しました。今大会は会場確保の関係から初めての平日夜開催となりましたが、28名(内委任状11名)の代議員が参加しました。また、来賓として区労協顧問弁護士でもある城北法律事務所大山雄一弁護士が参加し、激励の挨拶をいただきました。大会は区職労の石川代議員とCU豊島の松崎代議員を議長に選出して進行了ました。

冒頭のあいさつで市川議長からは、先の総選挙で自民党政権の金権腐敗政治に国民の審判が下り、与党の過半数割れという政治状況を作り出したとして、このチャンスを生かし、大企業優先の政治から国民と労働者の生活と権利を守る政府にチェンジするために、団結して闘おうと呼びかけられました。

その後、運動方針、決算・予算、監査報告が報告、提案されました。

討議では6人の代議員から発言がありました。内容は次の通りです。

●区職労・高山代議員  
現在再任用で働いているが退職前と同様の仕事をしているのに賃金は4割減だ。来春闘では最賃1500円以上目指そう。選挙で改憲勢力は3分の2を割ったが、解釈改憲で戦争する国づくりが進められている。戦争阻止のための取組みの強化を！

●公務公共一般・山中代議員  
豊島区の正規職員数は2100人、会計年度職員は1800人で会計年度任用職員は全体の47%占めている。長年の要求だった更新限度の撤回は大きな成果だ。引き続き労働条件改善の取り組みを進めたい。

●都教組豊島支部 飯田代議員  
教員の過密労働が社会的な問題となつている。このため教員を希望する人も少なく今年の採用倍率は1.2倍程度だ。過密な労働のため1学期も務められずにやめる人もいる。今年は8



人が欠員で長時間労働は止まない。教員の定額超過勤務手当での働かせ放題は問題だ。今年も教育改善の署名に取り組み、ぜひ支援を！

●区職労・松山代議員  
区職労では業務量に見合った職員配置を掲げて運動している。今年は180人の採用があった。新規採用では、採用倍率が下がり、民間企業の方に行ってしまう状況。特別区の勧告で若年層の賃金は14%程度的大幅アップだが、中高年は月額で千円程度しか上がらない。

●CU豊島・松崎代議員  
CU豊島に協力組合員として加入した。この間CU豊島では大山弁護士を講師に労働法の学習会を続けている。実践的に団交にも参加している。一人でも加入できるCU豊島を各組合でもぜひ広げてほしい。

●土建豊島・桑山代議員  
討論で、他の組合の話も聴けてよかった。自分自身が子育て世代だが学校の職場状況の話をはじめ、個々の発言は自らの生活につながっている問題だった。今諸物価高騰で大変な状況。その一方で労務単価はなかなか上がらない。私たちが闘わなければならない。共に頑張らしよう。

討論の後、2025運動方針・会計決算・予算を全体の拍手で承認・決定しました。

「土多新議長を選出」  
役員選挙は大会会場での立候補者がなかったため、常任幹事会からの推薦名簿についていずれも定数内のため、無投票当選が確認されました。

新議長は土多氏(土建豊島)、事務局長には市川氏(区職労出身・非常勤専従)となりました。選出された役員は裏面に掲載します。

なお、今回の大会で長年区労協運動に尽力された作田さんが退任されました。また、会計幹事の椎橋さん、安藤さんも退任されました。長年のご尽力に感謝いたします。

激動の情勢のもとで、情勢は私達労働組合の奮闘を求めています。賃金の大幅アップ・労働法制の改悪阻止に向けて団結して頑張っていきましょう！



# 豊島区労働組合協議会第69期役員

- 議長 土多 松雄
- 副議長 東京土建豊島支部(新) 遠藤 正行
- 副議長 東京土建豊島支部(再) 飯田 豊照
- 事務局長 都教組豊島支部(再) 市川 康世
- 事務局長 豊島区職員労働組合(新) 新庄 聖
- 事務局次長 法会労池袋分会(再) 瀬谷 祐太
- 事務局次長 東京土建豊島支部(新) 小松 綾子
- 会計 公務公共一般豊島支部(再) 高山 彰光
- 常任幹事 豊島区職員労働組合(再) 宮本 禮二郎
- 常任幹事 建交労北部支部北斗分会(再) 富澤 茂治
- 常任幹事 豊島区職員労働組合(再) 植松 彩楓
- 常任幹事 福祉保育労ひまわり保育園分会(再) 山中学
- 常任幹事 公務公共一般豊島支部(再) 松崎 由美子
- 常任幹事 CU東京豊島支部(新) 藤井 弘美
- 会計監査 豊島区職員労働組合(新) 牧島 光江
- 会計監査 自治労連都庁職都税支部 豊島分会(新)



## 学習を力により良い公契約条例をつくるために力を合わせましょう

元日本大学教授(現…世田谷区公契約適正化委員会副会長)の永山利和さんを講師に招き11月14日(木)午後6時30分から開催した「公契約条例学習会」には29名が参加し、熱心に聞き入りました。

### 23区ではすでに14区が公契約条例を制定

現在23区ではすでに渋谷、足立、千代田、世田谷。目黒、新宿、杉並、江戸川、北、墨田、台東、港(要綱)、葛飾(理念型)の14区で公契約条例が設定され、文京区でも条例制定に

向けた準備が進められています。労働報酬下限水準の引き上げが大きな課題

私たち労働組合にとっては、公契約条例に記載される「労働報酬下限水準」額がいくらに設定されるかは大きな焦点になります。

世田谷区の今年度の労働報酬下限額は1330円に設定されており、今年10月から東京都の最低賃金が50円増(最低賃金1163円)になった事を踏まえて、来年度1300円増の1480円への増額が検討されています。

労働組合をはじめ多くの住民団体と協力して制定運動を!

講師の永山氏は、今後の豊島区の公契約条例の制定に向けて、「日本国憲法で国民の権利が保障されているから権利が守られるのではなく、国民の不断の努力で権利を守り発展させることが求められている」ことを見てわかるように、公契約条例の制定と運用は行政にお任せではなく、「労働組合をはじめ多くの住民団体と協力して制定させること、また制定後もより良い運用にするために努力する必要がある」とのお話はとても教育的でした。



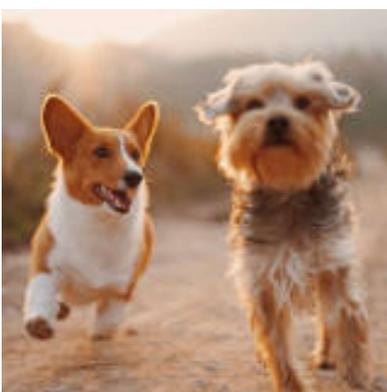
## 12月の予定。

- ① 原水爆禁止69署名行動  
12月6日(金) 17時  
場所…駒込駅(池袋寄り出口)
- ② 自治体キヤラバン学習会  
12月11日(水) 18時30分  
会場…ラパスホール
- ③ 豊島郵便局前組織化宣伝  
12月18日(水) 7時30分  
場所…豊島郵便局前
- ④ 勤労者サービスセンター  
評議会  
12月19日(木) 18時  
会場…イケビズ

## 豊島区労働協新春旗開き

日時：1月31日(金)  
午後6時30分～8時

会場：地球飯店「池袋店」  
豊島区西池袋1-22-8  
(北口徒歩2分第1三笠ビル3階)  
会費：千円(予定)



-----

-----

-----

-----